

■新しい会は次のような活動を柱にしていきたいと考えています。

1、参加団体・個人の活動を交流しながら、憲法・教育基本法・子どもの権利条約の理念に立ち、国民的な課題でのとりくみを強めます。

2、次のような個別課題にはプロジェクトをつくってとりくみます。

①子どもの権利条約 国会行動や各省庁交渉、各地での学習・交流会などを通して子どもの権利条約の実効あるとりくみをすすめ、いつでもどこでも子どもたちの意見表明と参加の権利が保障されることをめざすとりくみをすすめます。

②文化・メディア・スポーツ もうけ第一主義のメディア問題にメスを入れ、スポーツのギャンブル化に反対し、さらに子ども の遊びや健康を守るとりくみなどを通して、子どもたちの立場にたった民主的な文化・メディア・スポーツを発展させるとりくみをすすめます。

③教育改革 「日本の教育改革をともに考える会」の提案などをもとに、子どもの声に耳を傾け、父母・教職員・市民が討論をしながら、地域に根ざした真の教育改革を草の根からおしすすめるとりくみをすすめます。

3 子どもに関わる情報の収集、調査をすすめ、会員団体・個人へ還流し、さらに報告・ニュースの発行、出版、ホームページ等にとりくみます。

以上のようなこの会の目的と活動に賛同していただき、ぜひ参加して下さるよう心から呼びかけます。子どももおとなも輝く21世紀をめざして、ともに手をつなごうではありませんか。

2000年4月